

☆ パキスタン

通 商

GSP により対 EU の輸出増が見込まれるパキスタン

このほど、欧州連合 (EU) は、パキスタンに対し 2023 年まで一般特惠制度の特別待遇 (GSP Plus) の地位付与を継続する意向を明らかにした。

GSP Plus が付与されると、EU 向けの繊維品の関税は基本的にゼロ (通常は、衣類等二次製品 : 12%、テキスタイル : 8%) となる。

これによりパキスタンから EU 加盟国向けの繊維品の輸出環境は、引続き他の競合国に対して優位が続く。

2015 年のパキスタンの対 EU 向け輸出は輸出全体の 12.8% を占める。パキスタンの対 EU 輸出量のうち衣類や紡織品などの繊維製品は 70% を超えている。

☆ 欧 州

買 収

Indorama、塊タイヤコードメーカーGlanzstoff を買収

タイのポリエステルメーカー大手 Indorama Ventures Public Company Limited (IVL) はこのほど、オーストリアの大手タイヤコードメーカー Glanzstoff Industries GmbH の買収を発表した。2017 年第 2 四半期にも手続きは完了する見込みである。

Glanzstoff は、自動車向けに高機能レーヨン、アラミド、ナイロン 6.6、ポリエステル、ハイブリッド長繊維を用いたタイヤコード生地およびシングルエンドコード (SEC) を提供するほか、糸からタイヤコード生地を生産する欧州最大のタイヤコード加工メーカーでもある。高強力レーヨン長繊維をグループ内で垂直統合しており、チェコ共和国 (Bohemia)、ルクセンブルグ (Textilcord)、イタリア (Sicrem)、および中国 (山東省青島) に工場を有する。

IVL は、2014 年に PHP Fibers を買収し、タイヤコード事業に参入、その後 2015 年には Performance Fibers を買収し、同事業を世界規模としている。今回の買収により同社は、高機能用途のシングルエンドコード (SEC) やタイヤコード生地といった付加価値分野で勢力を拡大し、タイヤコード事業におけるリーダーとしての立場をより強固なものとしたい考えだ。